

悠悠映画塾inしばらき

～幸せな人生をおくる事とは～

人生、いつ整理する!?

お終活

熟春! 人生、百年時代の過ごし方

水野 勝
剛力 彩芽 松下 由樹
藤吉 久美子 大島 さと子 増子 優文江
袴田 吉彦 佐々木 みゆ 小林 綾子 螢 雪次郎
大和田 伸也 石丸 謙二郎 金田 明夫
西村 まさ彦 石橋 蓮司
高畑 淳子
橋爪 功

主題歌:「切手のないおくりもの」財津和夫 挿入歌:「青春の影」チューリップ

どんなに辛いことや苦しいことがあったとしても
それを喜びに変えられるのが人生だと思っている。

オレの記念日

桜井昌司

冤罪。獄中29年。ガんで余命宣告。
その一瞬一瞬が「オレの記念日」

映画「花はんめ」『獄友』
金聖雄 監督作品
ドキュメンタリー映画 2022年 104分

【劇映画/2021年5月公開/113分】

お終活

熟春! 人生、百年時代の過ごし方

- ◆出演/水野 勝・剛力 彩芽・高畑 淳子・橋爪 功・松下 由樹
藤吉 久美子・大島 さと子・増子 優文江・大和田 伸也
袴田 吉彦・石丸 謙二郎・佐々木 みゆ・螢 雪次郎
小林 綾子・西村 まさ彦・石橋 蓮司・金田 明夫
- ◆主題歌/「切手のないおくりもの」財津 和夫
- ◆挿入歌/「青春の影」チューリップ ◆監督/香月 秀之

【長編ドキュメンタリー映画/2022年秋公開/103分】

オレの記念日 -桜井昌司-

- ◆出演/桜井 昌司 ◆語り/小室 等 ◆監督/金 聖雄
- ◆開催協力/日本国民救援会茨城県本部

【冤罪・布川事件とは】

1967年8月、茨城県利根町布川で大工の男性が殺された。茨城県警は地元の青年、桜井昌司さんと杉山卓男さんを別件逮捕。長時間の取調べで虚偽自白をさせた。二人は無実を訴えたが無期懲役に。29年の獄中生活を経て、2009年再審開始が決定。2011年5月無罪が確定。2021年9月国家賠償訴訟勝利が確定。

第9回つくば名画鑑賞会

2022年10月14日(金) つくば・カピオホール

- ◆「お終活」① 午前10:30~12:30 ③ 午後6:30~8:30
- ◆「オレの記念日」② 午後2:00~4:00 [桜井昌司さんの舞台トークを予定しています。]

◆【前売券】 (1作品) ¥1,100 《【当日券】一般:1,400円/高校生以下:800円》

[2本ご覧頂く場合は、「お終活」「オレの記念日」のチケット又は使用済半券掲示で一方の作品を500円に優待します。]

◆【前売券取扱所】 つくば・カピオ(☎029-851-2886)、ノバホール(☎029-852-5881)、茨城映画センター、デジタルチケット

- ◆開催協力◆ 日本国民救援会茨城県本部、シネ・フォーラムつちうら、全日本年金者組合つくば支部
- ◆主催・電話予約先◆ 茨城映画センター ☎029-226-3156 (土・日を除く10:00~17:00迄)

「茨城映画センター事業継続支援共通前売券」「はばたき友の会招待券」をご利用いただけます。

PassMarket



お終活 熟春！人生、百年時代の過ごし方

離婚秒読みの金婚熟年夫婦を救ったのは…

なんと“お終活”だった!?



熟年離婚寸前の夫婦が、葬儀社の男から紹介された終活フェアをきっかけにてんやわんやの大騒ぎ！

人生百年時代と言われる今、定年後に訪れる「**熟年の青春=熟春**」^{じゅくしゅん}を明るく迎えるために人生整理に動き出す家族の騒動をコミカルに描いた「**笑って**」「**泣けて**」「**役に立つ**」ヒューマンコメディが幕を開ける！！

主演として、葬儀社の青年・菅野涼太を演じるのは、名古屋発のエンターテインメント集団BOYS AND MENのリーダー・水野勝。夫の定年後、すれ違いが続く大原真一&千賀子夫妻には名優・橋爪功と高畑淳子。熟年夫婦の派手な喧嘩やユーモアかつコミカルなやりとりには、あるあるとうなずき、時に笑い、涙がにじむ…。またひょんなことから菅野と出会い両親の“お終活”の懸け橋になる大原家の長女・亜矢には、剛力彩芽。菅野の上司で一級葬祭ディレクター・桃井役には松下由樹、菅野の父親役に西村まさ彦、真一の元同僚役に石橋蓮司など豪華キャストが総出演！

主題歌には財津和夫デビュー50年目の映画初のセルフカバー「切手のないおくりもの」。挿入歌にはチューリップの名曲「青春の影」。また劇中では「虹とスニーカーの頃」「心の旅」の2曲もカバーされ、往年の名曲が本編を彩る。

(上映時間：113分)

夫婦っていいなあ。
夫を“彼”にしてくれる、そんな映画。
——— 黒川伊保子

参考図書「定年夫婦のトリセツ」(SB新書)
「妻のトリセツ」「夫のトリセツ」著者



苦難は喜びの種だ

どんなに辛いことや苦しいことがあったとしても
それを喜びに変えられるのが人生だと思っている

桜井昌司

— 20歳の時に殺人犯にでっちあげられ、青春真っ只中の29年間を獄中で過ごした桜井昌司(75)さん。嘘の自白を強要され、無期懲役が確定した直後はどん底を味わった。しかし彼はいつか娑婆に出て無罪を勝ち取るまで超ポジティブに生きると決めた。刑務所では靴職人として腕を磨き、本を読み体を鍛え、そして獄中での思いを作詞作曲して歌にも残した。1996年ようやく仮出獄。しかし49歳からの娑婆での再スタートも波乱万丈だった。殺人犯のレッテルが貼られたままでの仕事、結婚、拘禁症、共犯者とされていた杉山卓男(享年69)さんとのいさかいなど…。さらに2019年には末期の直腸ガンを患い、余命1年と宣告された。桜井さんは言う「苦難は喜びの種だ。どんなに辛いことや苦しいことがあったとしても、それを喜びに変えられるのが人生だと思っている」と。

再審開始、無罪判決、国家賠償裁判の勝利…。苦難をことごとく逆転してきた桜井昌司さん。そして今も、冤罪被害者の支援やライブ活動など精力的に全国を駆け巡りながら、ガンさえ乗り越えようとしている。

人生の一瞬一瞬、全てが桜井さんにとっての「記念日」のように思える。

カメラは無罪判決の前年から12年を記録。桜井さんの超ポジティブ人生を描く。

◆新型コロナウイルス感染症対策について◆

- ・感染拡大状況によりましては、上映日程の延期などの判断をする場合があります。あらかじめご了承ください。
- ・当日、発熱や咳など、体の症状に異変がみられる場合にはご来場をご遠慮くださいますようお願いいたします。
- ・当日会場では、必ずマスクの着用と検温、手の消毒など感染予防措置にご協力をお願いいたします。

(お問い合わせ先/茨城映画センター TEL029-226-3156)

オ
記
念
日